

平成 **29** 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明) I類 A事業所のみを有する特定事業者 II類 B事業所を有する特定事業者（III類の事業者を除く） III類 C事業所を有する特定事業者 IV類 任意事業者
IV類	

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	桶川北本水道企業団	
所在地	北本市中丸6-83	
事業者番号	2186	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	1,372	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000㎡以上の事業所)		㎡
産業分類名 (中分類)	水道業	
分類番号 (中分類)	36	
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、 資本金等)	水道事業 年間総配水量 15,935,302m <sup>3</sup> 給水人口 142,690人 職員数 41人 浄水場 3か所 配水場 1か所	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

## (3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	218600	桶川北本水道企業団（庁舎、中丸浄水場）	1,372
			0
			0
			0
			0
B、C事業所			
			0
			0
			0
			0
			0
合計			1,372

## (4) 公表方法

<input type="radio"/>	インターネット利用による公表	アドレス	<a href="http://water-okekita.jp/">http://water-okekita.jp/</a>
<input type="radio"/>	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所1	桶川北本水道企業団
		所在地1	北本市中丸6-83
		閲覧可能時間1	8:30~17:15 (土日祝日を除く)
		閲覧場所2	
		所在地2	
		閲覧可能時間2	
<input type="radio"/>	その他		

## (5) 公表の担当部署

名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1 総務課庶務係	048-591-2775	048-592-9232	okekita-suidou@nifty.com
2			
3			

※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

## (6) (IV類(任意事業者)のみ記入) 県による公表の可否

県による報告書の公表を希望	する
---------------	----

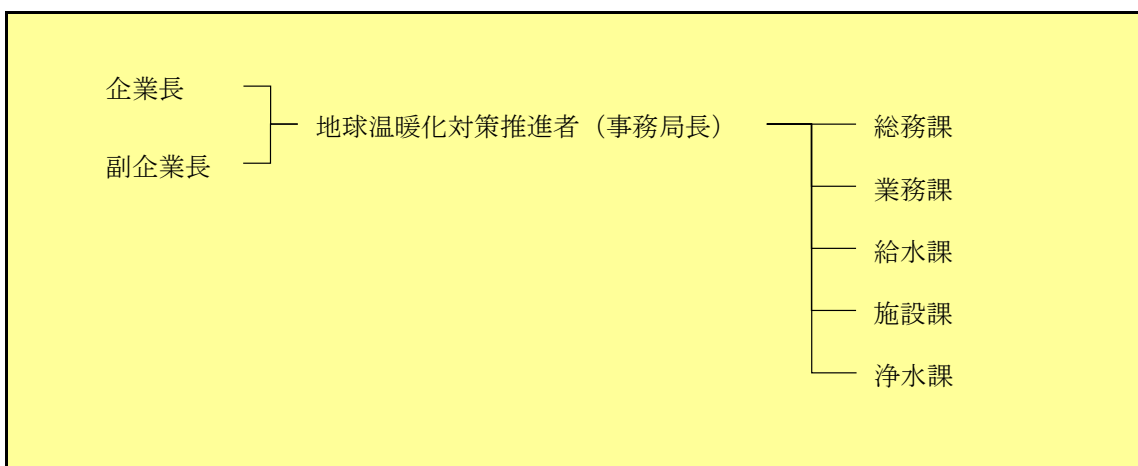
2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

水道事業基本計画（水道事業ビジョン）

6-3-2 環境への配慮

- ・漏水調査を継続的に実施し、さらなる有効率の向上を目指します。
- ・効率的な配水ポンプの運用を行うことにより、エネルギー使用を抑制します。
- ・庁舎内の蛍光器具のLED化や電算機器の入れ替えによる消費電力の抑制、軽自動車の採用による発熱量の減少に努めます。
- ・庁舎の空調設備を更新し、効率化を図ります。
- ・太陽光発電等の再生可能エネルギーの活用を検討します。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量（事業所合算）の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	2,951	2,697	0	0	0
その他ガス	0	0	0	0	0
温室効果ガスの合計	2,951	2,697	0	0	0

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 29 年度

事業者番号	2186	事業所番号	218600
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	桶川北本水道企業団(庁舎、中丸浄水場)		前年度における事業所数	4
代表事業所所在地	市区町村	北本市		
	字・地番	中丸6-83		
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)				
産業分類名(中分類)	水道業			
分類番号(中分類)	36			
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	水道事業 年間総配水量 15,935,302m <sup>3</sup> 給水人口 142,690人 職員数 41人、浄水場 3か所 配水場1か所		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成27年度の排出量(2,951t-CO <sub>2</sub> )に対して、削減期間末(平成31年度)の削減率を4%以上とする。			
	その他ガス				

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間		年度	～		年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)				
	その他ガス				

## 事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	桶川北本水道企業団(庁舎、中丸浄水場)	北本市中丸6-83
2	石戸浄水場	北本市下石戸下634
3	川田谷浄水場	桶川市川田谷5846
4	加納配水場	桶川市加納1874-1
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番

### 3 事業所の温室効果ガス排出量

#### (1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	1,500	1,372			

#### (2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>)

		計画期間				
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>		2,951	2,697			
その他 ガス	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		2,951	2,697			

#### (3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>/指標)

			計画期間				
			27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量原単位			0.1806	0.1693			
活動規模の指標	生産量						
	○ 配水量	千m <sup>3</sup> /年	16,344	15,935			

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	490200	その他	49_その他の削減対策	効率的な水運用のため中丸浄水場～加納配水場間の操作制御設備を更新 (H23)	H26以前	
2	400200	給湯設備	40_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	中丸本庁舎及び操作管理棟空調設備をボイラーによる暖房及びクーリングタワーによる冷房設備から、電気による高効率の冷暖房設備に更新 (H25)	H26以前	
3	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	本庁舎2階事務室の照明を蛍光管から節電効果の高いLED照明器具に変更 (H25)	H26以前	
4	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	本庁舎1階事務室、西庁舎及び南庁舎2階の照明を蛍光管から節電効果の高いLED照明器具に変更 (H26)	H26以前	
5	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	庁舎内の廊下等や操作管理棟の照明を蛍光管から節電効果の高いLED照明器具に変更	H27年度	
6	490200	その他	49_その他の削減対策	効率的な水運用のため中丸浄水場～石戸浄水場及び川田谷浄水場間の操作制御設備を更新	H28年度	
7	490200	その他	49_その他の削減対策	将来の水需要に見合った施設の更新(浄水場の統廃合)	H32以降	
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

A large yellow rectangular area intended for free text input, occupying most of the page's content space.